

保育者志望の動向について
－三重県北勢地区高校生へのアンケートを通して－

堀 敬紀・横井 一之・本山 ひふみ・堀 建治・鬼頭 亜香里

The trend of applicants entering kindergarten
and nursery teachers training programs
-A questionnaire of high school students
in the northern area of Mie prefecture-

Yoshinori Hori, Kazuyuki Yokoi, Hifumi Motoyama,
Kenji Hori and Akari Kito

This study investigates the trend of applicants to the teacher-training program offered by the department of childhood education studies at Suzuka Junior College. The classes came at the request of the community to expand pre-elementary teacher training courses. The Program was expanded in 2004 to include kindergarten teacher training. The courses have proved popular and capacity has risen.

Y.HORI and MOTOYAMA created the questionnaire, and KITO totalized it. Then YOKOI and K.HORI analyzed the data

はじめに

鈴鹿短期大学生活学科こども学専攻は地域の要請を受けて、平成16年度より保育者養成を始めた。初年度は保育士のみの養成だったが、平成17年度からは幼稚園教諭の養成もスタートした。平成19年度からは養成定員を20名増員し70名とする予定である。ところで、標題にあるように高校生の保育者志望の動向についての調査は、保育士コース開設にあたり平成15年3月に行なったのみである。今回、定員の増員にともない調査を行なったので、以下にまとめる。

堀敬紀と本山が調査票を作成し、鬼頭がアンケートを集計し、横井と堀建治が調査の分析を行なった。

1. 保育士養成についてのアンケートおよびその結果

(1) 調査対象者

鈴鹿市及び近郊 5 校の高校 1 年生、2 年生、3 年生 2,116 名

(2) 調査時期

平成 18 年 5 月下旬

(3) 調査方法

調査用紙を各高校に配布し、朝の S.T. などにクラス担任から配布していただき、回答を求めた。

無記名方式、質問項目 10 項目

(4) 調査結果

調査対象者の①学年及び②性別

表 1 調査生徒の高校、学年、性別人数 (単位:人)

高校	1年生		2年生		3年生		合計	備考
	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
A高校	17	21	11	24	7	24	104	全日制普通科
B高校	0	0	126	66	0	0	192	全日制普通科
C高校	11	266	9	287	19	279	871	全日制商業科
D高校	139	113	136	104	109	129	730	全日制普通科
E高校	0	0	0	0	94	83	177	全日制普通科
計	167	400	282	481	229	515	2,074	
合計		432		763		744	2,074	

③卒業後の進路をどのように考えているか

表 2 卒業後の進路

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	保育系の4年制大学への進学	3	13	6	10	3	8	43
2	他の4年制大学への進学	95	82	114	70	113	100	574
3	保育系の短期大学等への進学	4	34	7	41	4	58	148
4	他の短期大学等への進学	19	93	48	150	34	122	466
5	公務員への就職	10	26	17	23	8	8	92
6	民間会社への就職	22	104	68	126	55	185	560
7	その他	13	33	17	48	11	29	151
	計	166	385	277	468	228	510	
	合計			551		745		738
								2,034

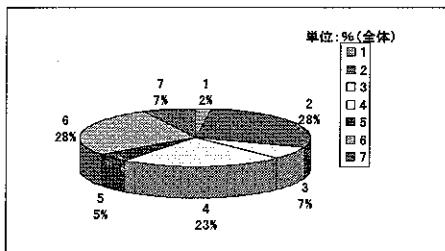


図 1 卒業後の進路

④保育士養成の印象はどうか。

表3 保育士養成の印象

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	これから必要とされる人材を養成するこ とだと思う。	70	259	136	287	122	315	1189
2	これから必要とされる人材を養成するこ とだと思わない。	7	5	16	9	11	19	67
3	わからない。	90	132	126	178	95	175	796
	計	167	396	278	474	228	509	
	合計		563		752		737	2,052

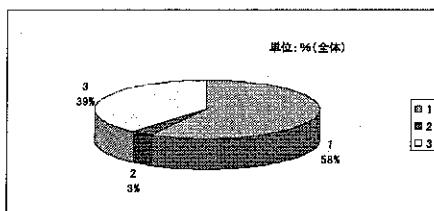


図2 保育士養成の印象

⑤保育士養成についてどう思うか。

表4 保育士養成の良否

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	よいことだと思う。	80	223	116	271	101	311	1102
2	まあよいことだと思う。	34	94	77	100	68	108	481
3	あまりよいことだと思わない。	2	2	9	3	1	3	20
4	悪いことだと思う。	2	0	3	1	0	0	6
5	わからない。	49	79	73	102	58	89	450
	計	167	398	278	477	228	511	
	合計		565		755		739	2,059

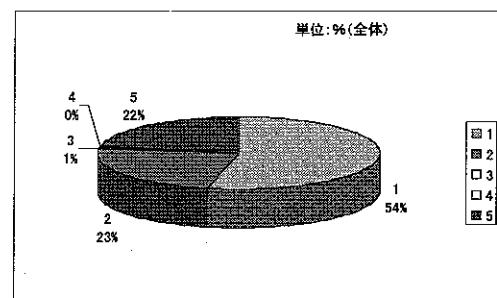


図3 保育士養成の良否

⑥保育園や乳児院、児童養護施設などに就職するために保育士資格が必要なことを知っていたか。

表5 保育園などの就職に保育士資格が必要なことを知っていた

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	知っていた。	44	154	52	191	46	190	677
2	だいたい知っていた。	19	95	53	111	49	115	442
3	あまり知らなかった。	49	85	81	90	64	104	473
4	まったく知らなかった。	54	64	93	87	69	102	469
	計	166	398	279	479	228	511	
	合計		564		758		739	2,061

⑦4年制大学、短期大学で決められた勉強をすると、保育士資格が取得できることを知っていたか。

表6 決められた勉強をすると、保育士資格が取得できることを知っていた

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	知っていた。	34	138	40	171	51	219	653
2	だいたい知っていた。	19	90	40	109	41	101	400
3	あまり知らなかった。	43	77	88	96	51	97	452
4	まったく知らなかった。	70	88	112	101	84	92	547
	計	166	393	280	477	227	509	
	合計		559		757		736	2,052

⑧家の近くに保育士養成の4年制大学・短期大学ができたら進学するか。

表7 進学意向

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	ぜひ進学したい。	5	22	9	30	7	36	109
2	進学を考えたい。	1	30	17	35	9	28	120
3	あまり考えない。	44	161	81	179	57	145	667
4	まったく考えない。	116	184	172	231	155	300	1158
	計	166	397	279	475	228	509	
	合計		563		754		737	2,054

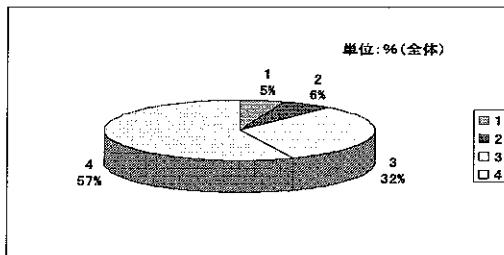


図4 進学意向

⑨前の問⑧で「ぜひ進学したい」「進学を考えたい」とした生徒229名について、その理由について。

表8 前問で、進学したい、考えたいと答えた理由

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	通うのに便利だから	4	4	8	8	3	11	38
2	保育に興味があるから	2	42	10	47	11	49	161
3	あまり興味がないから	0	1	2	0	1	0	4
4	別の分野に進むから	0	1	0	1	1	1	4
5	他の地区へ進学するから	0	0	0	1	0	0	1
6	就職を考えているから	0	1	1	4	0	0	6
7	その他	0	3	4	0	0	0	7
	計	6	52	25	61	16	61	
	合計		58		86		77	221

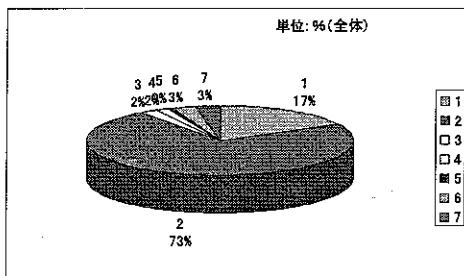


図5 進学したい、考えたいという理由

⑩進学を希望する人が答える。どこにある4年制大学・短期大学などを希望するか。

表9 大学・短期大学の進学希望地区

番号	項目	1年生		2年生		3年生		合計
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	三重県内	39	91	73	104	52	112	471
2	名古屋・愛知県内	35	69	48	115	67	130	464
3	大阪府内	14	14	13	18	12	18	89
4	京都府内	9	4	10	10	6	3	42
5	東京都内	5	12	11	9	4	4	45
6	その他	20	19	25	20	18	8	110
	計	122	209	180	276	159	275	
	合計		331		456		434	1221

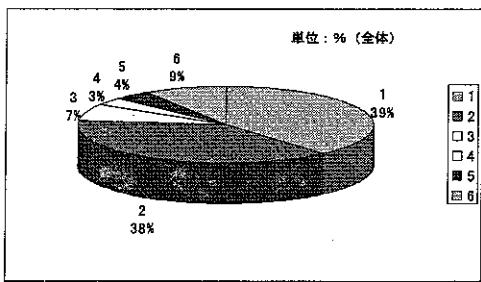


図6 大学・短期大学の進学希望地区

(5)まとめ

- ① 卒業後は、保育系の4年制大学への進学を考えている生徒が2%、保育系の短期大学、専門学校への進学を考えている生徒が7%である。
- ② 保育士養成については、「これから必要とされる人材を養成することだと思う」と全体の6割弱、「わからない」と答えたものを除いたうちの95%のものが答えている。
- ③ 保育士養成について「よいことだと思う」「まあよいことだと思う」と回答した生徒は1,583名で、全体の4分の3の生徒が、保育士養成を肯定的に考えている。
- ④ 保育士資格の内容については、「あまり知らなかつた」「知らなかつた」と答えた生徒も多く、必ずしもよく理解しているとは限らない。
- ⑤ 「仮に家の近くに保育士養成の4年制大学、短期大学、専門学校が出来たら進学するか?」という問い合わせに対して、進学を考えている生徒が1年生で56名、2年生で91名、3年生で80名いる。およそ11%、230名の生徒が進学を考えている。
- ⑥ 前問で「進学を考えたい」と生徒が回答した理由は、「通うのが便利だから」が17%、「保育に興味があるから」が73%である。
- ⑦ 進学を考えている生徒のうち、471名、39%の生徒が地元三重県内への進学を考えている。
- ⑧ 三重県下の保育系4年制大学へ進学を考えている者が16名、三重県下の保育系短期大学又は専門学校へ進学を考えている者が73名いる。

2. 考察

高校生の進路に関する意識調査¹⁾によると、女子高校生が就きたい職業の第1位が保育士・幼稚園教諭で、その割合は10.8%である。その理由としては「小さい頃からの夢でもあり、小さな子どもが好きだから」「子どものお世話をしたりするのが好きだから」「職場体験をして、やりがいを感じたから」などがあげられる。本調査では、表2をみると、保育系の短期大学等への進学を考えている者は男子合計15名、女子合計133名でその割合は各2.2%、9.8%である。この結果は前述の意識調査とだいたい同じ結果である。

進学志望について、「保育に興味があるから」との回答がいちばん多かった。これは、短期大

学は4年制大学と比較して専門教育が重視されていることを高校生自身が認識している裏返しととらえることもできる。しかしながら本調査では質問項目として挙げなかつたため、高校生の短期大学への期待、要望など今後の課題とも言える。そして「通うのに便利だから」という項目が2番目に挙げられているが、筆者らの勤務校で実施される高校生アンケート結果からも、交通の便のよさは志望理由の上位にきている。この点はあえて遠くの学校へ進学するよりも、身近なところで学ぶことで保護者に対する負担を軽減するとの高校生の気遣いと見るか、あるいは短期大学入学後の自身の思い描くライフスタイル（アルバイトに専念する、自家用車で通学するなど）が実現する確率が高くという心理も大きいかもしれない。いずれにせよ、これらは推測の域を脱しないため、これから追跡調査したい。

多くの高校生が「保育士は保育所で働く職業」だと思っており、必ずしも保育士について正しい知識をもっているとは限らない。そして保育士資格の内容そのものに対する理解も乏しいことも調査から明らかにされた。保育士は保育所以外にも児童養護施設、乳児院、知的障害児施設など、いわゆる児童福祉施設で子どもの身の回りの世話をする職種である。高校内進路ガイダンス、あるいは模擬講義の講師として訪問する機会が少なからずあるが、高校生に保育士について尋ねてみると、多くの生徒が誤解していることがよくわかる。機会をとらえて高校生に保育士、あるいは保育士資格の意義、取得方法を含めて正しい知識を伝えていくことが養成校へ課せられた課題であると思われる。

参考文献

- 1) 社団法人全国高等学校PTA連合会, (2005) : 第2回「高校生と保護者の進路に関する意識調査」, リクルート
- 2) 神田道子他, (1992) : 新・現代女性の意識と生活, 日本放送出版協会

